

日本語／日本語教育研究会

第12回大会 2020年9月20日(日) **オンライン開催**

10:00～11:00	講演	高梨 信乃	講師 関西大学	
11:10～11:40	ポスター発表 ①-1	市村 葉子	福井工業高等専門学校	「んですけど」の指導に関する一考察 —前置き用法を中心に—
11:40～12:10	ポスター発表 ①-2	真田 聡美	花園大学	リアルな模擬体験から学ぶビジネス日本語の実践 —大学生が新入社員研修を体感する—
12:10～12:40	昼休み			
12:40～13:10	ポスター発表 ②-1	何 月琦	名古屋大学 大学院生	中国語母語話者による日本語受身文の使用実態 —学習者コーパスの分析結果から—
13:10～13:40	ポスター発表 ②-2	治田 芽生	北海道大学 大学院生	文法化した「たいと思います」に関する分析 —「たいと思う」の対話上の機能の観点から—
13:50～14:20	日本語教育教材紹介 ①	田中 祐輔	東洋大学	『上級日本語教材 日本がわかる、日本語がわかる —ベストセラーの書評エッセイ24—』 凡人社
14:20～14:50	日本語教育教材紹介 ②	(発表者未定)		『「やさしい日本語」表現事典』 丸善出版
15:00～15:40	口頭発表 ①	鏡 耀子	東北大学 大学院生	丁寧形基調の書き言葉における普通形文末の混用 —文と文章の種類に着目して—
15:45～16:25	口頭発表 ②	岡 葉子 (ほか)	東京大学	「理工学系話し言葉コーパス」における受身表現の出現傾向
16:30～17:10	口頭発表 ③	宮部 真由美	国立国語研究所	ナラ条件節の複文の「事実的条件文」を再考する —文頭の「なら」の分析を手がかりに—

参加申し込み方法 以下のグーグルフォームに必要情報をご記入ください。
<https://forms.gle/TaxZkz8vhaUSYDCK8>

参加費無料

当日の参加方法 : 申し込みをされた方に、9月18日(金)までに、Zoomのパスコードをメールにて、ご連絡します。